



じぶんで
つづ
包めるんだよ!

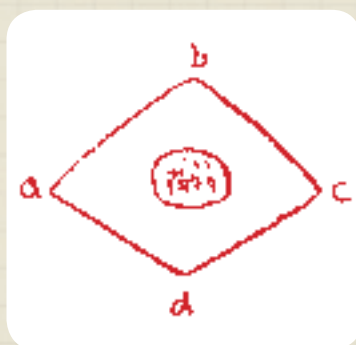
こども用のリュックって、
すぐ使えなくなるのを買う
のはもったいない! それに
風呂敷なら、汚れてもササ
っと洗えて便利です。おと
ながリュックにするには小
さいですが、手さげにしたら
バッチリです。
(母ちゃん)

快適グッズ その1 風呂敷リュック



4

反対側のcも、荷物の位置に合わせて1回結ぶ



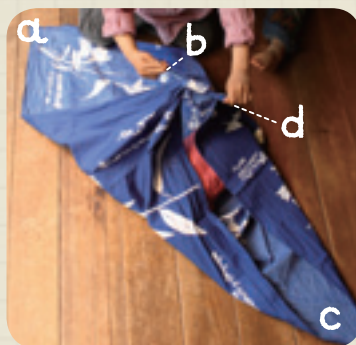
1

90cm×90cmの風呂敷



5

aとb、cとdの先端どうしを、それぞれ固結びする



2

荷物を風呂敷のまん中に置いて、bとdを1回結ぶ



6

2つできた輪っかに、腕を通して肩に背負う



3

aを荷物の位置に合わせて1回結ぶ



いますぐ"できる!"
夏の"のら"
快適グッズ

お金をかけず
手間もかけず
夏の"のら"を快適にする
手づくりグッズをご紹介します!

東京都・あきる野市 東家

母ちゃん・奏子さん

翼作くん
(2歳)

希美ちゃん
(5歳)



ほっかむりはおばあちゃんの専売特許と思いきや、東希美ちゃん(5歳)と翼作くん(2歳)ののら姉弟は、畑作業に手ぬぐいのほっかむりを欠かさない。ついでに姉弟が背負っているのは、荷物を包んで結んだだけの風呂敷リュック。リュックの中のかゆみ止めや虫よけスプレー、消毒液は、重曹やお酢でつくった自家製だ。

「買えば便利だけど、ちょっと不便、くらいがちようどいい」と言うのは姉弟の母、奏子さん。チラシは折ってクズ入れに、古い漬物物は刻んで炒めておかずの一品に、生ごみは庭の土に……と、「捨てない」エキスパートだった祖母を見てそだち、いまは自分もあるものを工夫してつくりだす生活を楽しみながら追求中だ。

ご近所さんに借りた畑で、家族みんなでのら作業に精をだす母ちゃんに、これからやってくる暑い夏、小さいこどもたちも快適にのらを楽しめるアイデアを聞いた!